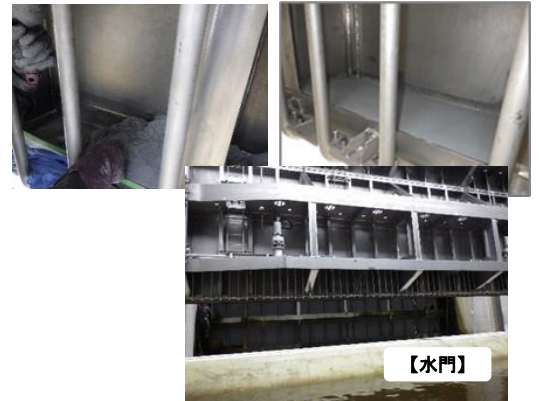


アルファテック645GP

アルファテック645GPは、特別に変性したエポキシ樹脂と特殊骨材を組み合わせ高強度で整形性能に優れたノンフローのエポキシモルタルです。コンクリート構造物の欠損部・傾斜面などの補修や鋼構造物の孔埋めと整形に優れた機能を発揮します。



主な特徴

- ノンフローなので欠損部や急斜面の整形性能に優れます。
- 高い圧縮・曲げ・引張強度と耐久性能に優れます。
- コンクリートと鋼材の双方に優れた接着性能を示します。
- 強度の発現が早く1日で実用強度に達します。
- 耐候・耐水・耐海水・耐油・耐化学薬品性能に優れます。

主な用途

- コンクリート構造物の欠損部や急斜面の整形補修。
- 鋼構造物の孔埋めや整形。

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23℃)			
	アルファテック645GP		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	透明	淡黄色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	100	58	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		11(骨材)
比重	2.1 ± 0.1		
可使用時間 (10L スケール)	40分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C × 1日	70
		23°C × 7日	85
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C × 7日	7000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C × 7日	30
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7161	23°C × 7日	7
接着強さ (N/mm ²) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C × 7日 (乾燥)	6 MF 以上
		23°C × 7日 (湿潤)	3 MF 以上
付着性 (N/mm ²) (プライマー使用/コンクリート板)	JIS K 5600 (建研式)	23°C × 7日 (乾燥)	2 CF
	JHS 412	23°C × 7日 (湿潤)	2 CF
硬度 (ショアD)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※MF:セメントモルタル破壊 CF:コンクリート破壊
※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートのレタンス・脆弱部・浮き骨材・粉塵などを除去して下さい。
鋼製部材の錆・油・塗料などを除去して下さい。
- ②プライマー塗布:アルファテックプライマーを選定し、100~200g/m²を目安として施工面に全面塗布して下さい。
◇プライマーは汎用のアルファテック340を塗布して下さい。下地の条件によって下記のプライマーを使用して下さい。
・アルファテック340 :低粘度・汎用・湿潤面・コンクリート面の水分を拭き取っても染み込みがある
・アルファテック342 :低粘度・速硬
・アルファテック442 :高粘度・速硬
・アルファテック346 :中粘度・SUSや一般鋼材他金属用
・アルファテック370 :低粘度・油面・コンクリート面の油分を拭き取っても染み込みがある
・アルファテック380FC :低粘度・早強・ひび割れ浸透・コンクリートに微細なひび割れや浮きがある
◇使用方法は、各製品のカタログを参照して下さい。
- ③【10Lセットのペール缶ミキサーによる混合】ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、ミキサーを回転しながら骨材を徐々に入れ、骨材が樹脂に覆われ均一になるまで混合して下さい。
・ミキサー: ペール缶ミキサー(20L用)、攪拌ブレード(樹脂モルタル用)
【10Lセットのハンドミキサーによる混合】ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合した後、ハンドミキサーを回転しながら骨材を徐々に入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・ミキサー: ペイントミキサー(回転数800rpm)、ミキサーブレード(φ80mm樹脂製)
ハンドミキサー(回転数200~300rpm)、ミキサー(φ135mmリング付スクルー)
【41Lセットのパン型モルタルミキサーによる混合】ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合した後、パン型モルタルミキサーに骨材2袋を入れ、ミキサーを回転しながら混合樹脂液を徐々に流し込み、残り2袋の骨材を注ぎ足し骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・ミキサー:ペイントミキサー(回転数800rpm)、ミキサーブレード(φ80mm樹脂製) パン型モルタルミキサー(回転数33~40rpm、容量80L)
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④モルタル打設:混合後のエポキシモルタルは、プライマーのタック(ベタつき)を確認し、速やかに打設しコテで下地に密着させ整形して下さい。

容器形態

【21.81kg / 10L セット】			【87.2kg / 41L セット】		
主 剤	1.13kg	(プラスチックボトル)	主 剤	4.5kg	(角缶またはペール缶)
硬化剤	0.68kg	(プラスチックボトル)	硬化剤	2.7kg	(角缶またはプラスチックボトル)
骨 材(005GP)	20kg × 1袋	(防湿紙袋)	骨 材(005GP)	20kg × 4袋	(防湿紙袋)

※製品改良のため予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行って下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN